

《令和6年第2回大空町議会定例会一般質問通告内容集約書》

【7名9件】

[令和6年6月13日整理・大空町議会事務局]

質問日	順	質問者	質問事項	頁
6月20日 (木曜日)	1	上地 史隆 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和6年6月10日 午前11時50分	1. 公務員の副業解禁について 2. 障害者差別解消法の取り組みについて	1
	2	鈴木 秀之 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和6年6月12日 午後4時45分	1. 地域の特色を活かした子育て政策の充実を	2
	3	森賀 祐司 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和6年6月13日 午後1時30分	1. ゼロカーボンシティ宣言について	3
	4	岩原 繁 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和6年6月13日 午後2時45分	1. 女満別地区の中心市街地における地域活性化施策について 2. 本町のライドシェアの取り組み状況について	4
	5	福田 淳一 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和6年6月13日 午後3時40分	1. 今後の畑地かんがい事業について	5
	6	後藤 忍 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和6年6月13日 午後3時41分	1. 各種事業開発・整備構想に係る町有地及び民有地（企業跡地）について	6
	7	大泉 知功 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和6年6月13日 午後4時59分	1. 農業委員会の活動について	7

※ 一般質問は「一問一答方式」にて、通告順により行われます。

※ 傍聴席入口に掲示の傍聴規則を順守の上、携帯電話の電源はお切りくださるよう御協力をお願いします。

※ 御不明な点などがありましたら、議会事務局までお問い合わせください。

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 公務員の副業解禁について	役場職員は地方公務員法の規定により、任命権者の許可を受けなければ、副業をすることができないよう制限されています。近年、国や民間において働き方改革が推進され、全国の各自治体でも地域貢献を通じた副業に関する基準を明確化する動きが活発化していますが、我が町の取り組みの現状について伺います。	町長
2. 障害者差別解消法の取り組みについて	障害者差別解消法は、全ての国民が、障害の有無によってわけ隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的として、平成28年から施行されていますが、我が町の取り組みの現状について伺います。	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 地域の特色を活かした子育て政策の充実を</p>	<p>令和6年4月に厚生労働省が発表した「平成30年～令和4年 人口動態統計特殊報告」で、大空町の合計特殊出生率は、1.50です。</p> <p>また、民間の有識者で構成されている人口戦略会議が発表した自治体「持続可能性分析レポート」では、大空町は「消滅可能性自治体で社会減対策が極めて必要」な自治体に分類されています。</p> <p>大空町としては、令和2年4月から開始されている「第2期大空町まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」に基づき、子育て環境の充実策を展開し少子化対策が図られています。</p> <p>この第2期総合戦略の計画期間は5年間でしたが、総合計画に合わせて1年間延長されています。今後の持続可能なまちづくりと少子化対策の推進について町長の見解を伺います。</p> <p>(1) 人口ビジョン・総合戦略の実績評価について 計画期間の締めくくりの時期を迎え、子育て政策分野における計画の実効性の確認と次期計画策定に向けた構想と重点施策について伺います。</p> <p>(2) 地域特性を活用した子育て政策検討を 大空町は、空港のある自然豊かな町です。持続可能な地域としてこの特色を最大限に活用して、保育園留学制度等を導入し、子育て環境充実を図ってはどうかと考えます。</p> <p>(3) こども誰でも通園制度の大空町独自施策の検討を 国の動向として、少子化対策関連法が成立しました。その中の乳幼児を育てる家庭への支援策として、親の就労に関係なく子どもを預けられる通園制度を令和8年度から全国で展開するとなっています。全国一律基準での実施ではなく、大空町独自の支援基準での事業展開を検討していく必要があると考えます。</p>	<p>町長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. ゼロカーボンシティ宣言について	<p>本年3月定例会において2050年までにCO2排出実質ゼロを目指してなされた、“大空町ゼロカーボンシティ宣言”について質問します。</p> <p>(1) 具体的な実行計画を令和6年度中に策定するとの事ですが、どのように進めて行く考えなのか、また農地や森林を太陽光発電所にするだけの再生可能エネルギーに頼った計画にならないようすべきだと考えますが、町長の見解を伺います。</p> <p>(2) アメリカやEUでは4/1000（フォーパーミル）イニシアチブの考えに基づき、カーボンクレジットやカーボンファーマーミング等達成した農業者にインセンティブを与えるような政策を実行しようとしています。農業が基幹産業の大空町としても農協など関係機関と共同して国・道に働きかけてゆく必要があると考えますが、町長の見解を伺います。</p> <p>(3) よく手入れされた森林はCO2の吸収源になることは知られています。森林整備に対しての補助拡充が必要だと考えますが、町長の見解を伺います。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 女満別地区の中心市街地における地域活性化施策について	<p>(1) 女満別地区の中心市街地は現在、空き店舗化が進んでおります。 町の中心市街地の活性化施策について伺います。</p> <p>(2) 女満別研修会館を核とし活性化を図るうえで基本構想が進められていると思いますが、その進捗状況について伺います。</p> <p>(3) 国から示された北海道横断自動車道女満別空港網走道路整備計画について、中心市街地区の商業関係への影響について町はどのような施策をお持ちなのか伺います。</p> <p>(4) 中心市街地づくりには、新規事業者の参入が欠かせません。そのうえで移住・定住者も含めた具体的な施策があるか伺います。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長 教育長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
2. 本町のライドシェアの取り組み状況について	<p>(1) 日本版ライドシェアが4月から始まり、新聞報道でも道内の自治体で関心が高まっておりますが、本町における取組状況について伺います。</p> <p>(2) 本町における公共交通機関の運行状況、福祉有償移送サービスの利用状況について伺います。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 今後の畑地かんがい事業について	<p>近年の異常気象により畑作物に水が必要とする時に降雨がなく、降る時は必要以上に降るなど、耕作者にとっては予測できない天候が起こっています。今の畑地かんがい事業はそのような時に必要とする水を少しでも適期に灌水して作物の被害を緩和する手段として取り入れられており、農家にとっては、作物を育てるうえで重要な手段となっています。そのような水を今後大空町の全域で利用できるように整備する考えはないか伺います。</p> <p>(1) 今後の事業拡充計画などあるのか。</p> <p>(2) 現在の古梅ダムの利用状況について、余水があるのか、その場合の対処はどうしているのか。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 各種事業開発・整備構想に係る町有地及び民有地（企業跡地）について</p>	<p>大空町町有地利用計画では、町有地を良好な状態に管理し、目的に応じて最も効率的に運用することが重要であり、また、有効に活用していくことが行政に求められている課題であると示されています。</p> <p>町では今後、一般廃棄物広域中間処理施設の建設及び北海道横断自動車道女満別空港網走道路も計画されており、関係する町有地の有効活用のビジョン及び民有地（企業跡地）への町の係わり方を早期に示していく必要があると思いますが、どのようにお考えなのか伺います。</p> <p>(1) 町有地の有効な活用の考え方について</p> <p>(2) 町有地、女満別公園2丁目22番地の1、旧網走川浚渫土一時堆積場の現状と課題について</p> <p>(3) 町有地、女満別湖南254～257番地、網走湖浚渫土仮置き用地の現状と課題について</p> <p>(4) 町有地、女満別眺湖台3丁目、旧女満別中学校用地及び隣接する民有地（旧女満別食品跡地）の現状と課題について</p> <p>(5) 町有地、東藻琴末広628-1、末広628-46、末広628-49の現状と課題について</p>	<p>町長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 農業委員会の活動について	<p>農業委員会は、農業の振興と農地の適正な利用を目的とする行政機関であり、地域農業の持続可能な発展と農地の効率的な利用を推進していることから、適正な報酬の設定が求められます。</p> <p>本町の農業委員は、管内市町村と比べるとどのようなになっていますか？</p> <p>以上の事から、2点伺います。</p> <p>(1) どのような活動をされていて、現在両地区何名でしょうか？</p> <p>(2) 他町村に比べると報酬はどのようなになっていますか？</p>	農業委員会 会長